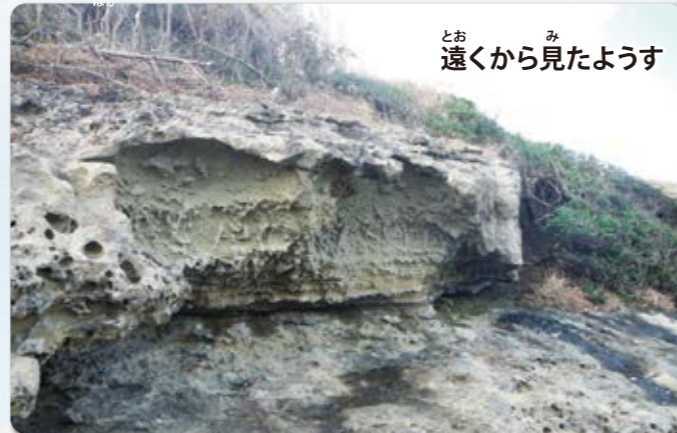




① 妙見埼灯台

若松北海岸でもとくに美しい景色と夕日が見られるとう台です。とう台下のオレンジ色のがけは、約3000万年前、大陸に海がはいりこんで作りだした地層からできています。ななめにぶつかり合う地層はあらしの波でつもったものです。

※地層:泥や砂などが湖や海の底などで長い時間をかけてつもった層



とおみ
遠くから見たようす



ちかみ
近くから見たようす

② アナジャコ類(エビのなかま)のすみかの化石

二まい貝の化石も見つかります。注意してさがしてみましよう。



③ たくさんの化石

化石がしきつめられたようにあつまっているようすを見ることができます。約3000万年前の化石で、キッシュウタマキガイという二まい貝の化石は朝鮮半島でも見つかり、日本海ができる前に大りにあたたかい海がはいりこんだことを示しています。どうしてたくさんの貝があつまっているのか、考えてみよう。



④ 脇田海岸と鳴き砂

脇田海岸には海水浴場やつり場などがあって、手軽に海洋レクリエーションが楽しめる場所です。脇田海水浴場のまわりにはふむと音がなる「鳴きすな」が広がっています。海岸線のがけからは約3000万年前の二まい貝やウニの化石なども見つかりました。